



2020. 10. 1.

10月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸 YMCA ちとせ幼稚園

今年は夏の暑さが厳しかったせいでしょうか、秋の気配は例年よりも急ぎ足のように感じます。

強い台風が立て続けに発生しましたが、神戸は直接的な被害を被らずに済みました。以前 NHK の「ブラタモリ」でも取り上げられましたが、淡路島と六甲山が守ってくれているなど感じます。

連休明けの 23 日（水）、園庭で「運動会ごっこ」を行いました。年長の鼓隊、年少・年中の学年競技とかけっこ、年長のリレーとパラバルーン。出番以外は、年少は園庭のテント、年中はウッドデッキ、年長は 2 階のテラスから声援を送りました。終わりの会で感想を尋ねたら「楽しかった！」「もっとやりたい！」。その言葉通り 2 日後には、年長組に手伝ってもらってパラバルーンをやってみた年少組の子どもたちもいましたし、朝の自由遊びでは園庭で、年長に年中の子も混じり合っているリレーが始まっていました。暫くは色々な「運動会あそび」が続くだろうと思います。

また年長組は 24 日（木）、高倉台小学校から授業中にも係らずメイングラウンド利用をご快諾いただき、「みんなあつまれ（10/3）」のリハーサルを行うことができました。ただ、「リハーサル」と言っても「本番に向けての練習」というより「広い大きなグラウンドでやってみる経験」と考えていますので、本番当日は、子どもたちはまた違った表情で、もっと楽しんでくれることだろうと期待しています。

一方で、学校やこども園に感染者が出たという報告が続き、ウイルスは既に身の回りに存在しているのだろうと感じます。同じ感染症のインフルエンザを例に考えれば、完全に予防するのは不可能で、「with コロナ」と言われるようにコロナウイルスの存在も環境の一つとして捉えて、感染予防には当然努めるけれど、感染しても軽症で済むよう（あるいは発症しないよう）日々の健康管理に努めて抵抗力を養う事が重要かなと思います。手指等の消毒も毎朝の検温も習慣になりましたし、うがいや手洗いは、頻繁にそして丁寧にするようになりました。加えて、十分な睡眠と栄養、そして何より「気持ちを前向きに」と思っています。

年主題 『こころが満たされる』

<年主題聖句> 「喜びと平和であなたがたを満たす」

(ローマの信徒への手紙 15 章 13 節)

10月主題 『ふれあう』

<聖句> 「いかに楽しいことでしょうか。主に感謝をささげることは」

(詩編 92 編 2 節)